

# 校内弁論・ディベート大会

12月21日(月)に校内弁論・ディベート大会がおこなわれました。弁論部門は1・2年生が対象であり、各学年での予選会から選抜された生徒が代表として発表しました。どの生徒も自らの実体験や調べたことを基に、説得力のある文章構成や表現の仕方を一生懸命に考え、発表することができました。今後もこのような機会を通し、論理的な思考力やプレゼンテーション能力を高めていきます。

## ～ 1年生 ～

		
「違いを乗り越えて」 ウォード 琴乃 (中島村立滑津小学校出身)	「誤情報のない世界へ」 草野 美有 (二本松市立安達太良小学校出身)	「声で助ける」 渡邊 翔子 (福島市立矢野目小学校出身)

## ～ 2年生 ～

		
「物事の見つめ方」 奥山 大樹 (福島市立南向台小学校出身)	「Save The People」 加藤 ひな乃 (福島市立矢野目小学校出身)	「破壊と創造」 國分 桃 (郡山市立大成小学校出身)

## 肯定側

肯定側立論



作戦タイム!



司会進行



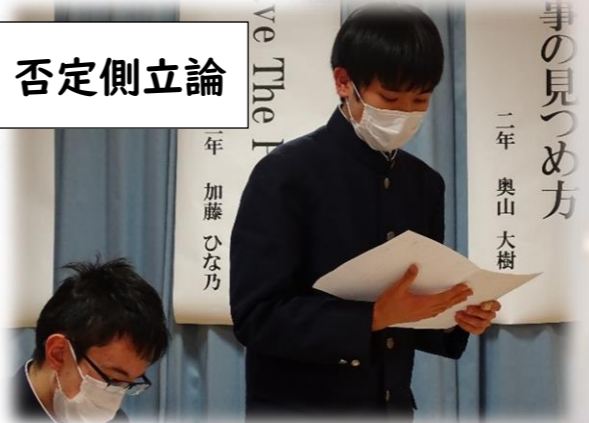
ディベートのフォーマット

肯定側立論 (3分)	否定側立論 (3分)
肯定側質問 (1分)	否定側質問 (1分)
肯定側回答 (2分)	否定側回答 (2分)
肯定側結語 (3分)	否定側結語 (3分)
肯定側タイム (1分)	否定側タイム (1分)
肯定側質問 (1分)	否定側質問 (1分)
肯定側回答 (2分)	否定側回答 (2分)
肯定側結語 (3分)	否定側結語 (3分)

ディベートテーマ

「コンビニの24時間営業は禁止すべきである。」

否定側立論



否定側応答



作戦タイム!



## 否定側

中学3年生は、ディベートで競い合いました。ディベートは事前に与えられたテーマについて、肯定側・否定側双方が調べ、説得力ある根拠をもって相手を論破するものです。参加した生徒は討論をしながら、最終判定を下す観客の思考をどう動かすのか、という点も面白みがあったようです!

熱戦を繰り広げてくれたディベーターの皆さん、ありがとうございました!